

健康睡眠プロジェクト



×



スポーツ日大のアスリートを質の高い睡眠でサポート

Vol.1

2017.7.31

情熱的かつ真摯に競技に取り組む、未来に羽ばたく大学生アスリートたちを、充実した設備と高度な指導で全面的にサポートしているスポーツ日大が、身体を整える一環として“理想の睡眠環境”に着目！「質の高い睡眠を取ることで、運動も勉強も充実した毎日を送ってほしい」と考える中でRISEの健康的で良質な睡眠をサポートするという考え方に共感していただき、スポーツ日大と取り組むことになりました。



「回復力が上がりました」と語る重量挙げ部の近内選手



日々ハードなトレーニングを行う学生アスリート

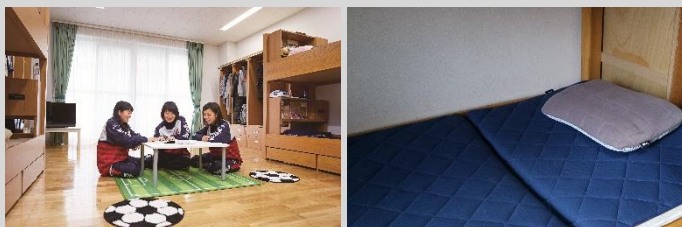
スポーツ日大のアスリート、約1,000名にRISEの機能性マットレス・枕を納入

2009年のOECDによる「世界18カ国における1日の平均睡眠時間」の調査によると、日本人の睡眠時間は韓国に次いで世界ワースト2位。日本人の1日の平均睡眠時間は最も長いフランス人と比較すると約1時間も短い、7.5時間です。睡眠時間が短いと、集中力の低下や成長ホルモン分泌量の低下を引き起こすことが医学的にも認められており、昼間の生活に支障がでることもあります。今や“睡眠不足”は日本人の社会的な問題のひとつになっています。

文武両道を掲げている日本大学の運動部に所属しているアスリートたちも、「睡眠時間をとることが大切」と考えながらもハードなトレーニングと勉強で忙しい毎日を送り、睡眠時間を削る傾向が見られます。このような状況の中、2017年2月、7つの学生寮にRISEのマットレスと枕が納入されました。良質な睡眠をとることで「回復力が上がった」という声も多数聞かれ、最終的には、約1,000名の日大アスリートにRISEの高反発マットレスと枕をご使用していただいています。

RISE製品が導入された学生寮

- ・スポーツ日大アスレティックビレッジⅠ
- ・スポーツ日大アスレティックビレッジⅡ
- ・日本大学バンテリアン稲城
- ・日本大学相撲部学生寮
- ・日本大学アメリカンフットボール部学生寮
- ・日本大学馬術部学生寮
- ・日本大学八幡山総合学生寮



スリープオアシス等が導入されています